

こんな活動しています

サークル紹介

琴和会

連絡先 倉田 久美子 代表

☎ 3438



今回紹介するのは、木村流大正琴「琴和会」の皆さんです。青葉会館での練習の様子を取材させてもらいました。クラブは昭和63年から活動を開始。現在は出水幸子先生の指導のもと65歳から90歳までの4名で楽しく練習に励んでいます。

日々の練習は、演奏技術の上達を目指すのはもちろん、メンバー一同士仲良く親睦を深める場にもなっています。大正琴を披露する場所は多岐にわたり、年2回行われる大会をはじめ、追分地区の文化祭、老人ホームへの慰問演奏などを通じて、日頃の練習の成果を披露しています。大正琴についてをメンバー

に伺うと、「年齢や性別をすることなく、楽しめる」「綺麗な音色が心に癒しを与えてくれる」と魅力を話してくれました。

何歳からでも始められるという大正琴。皆さんも綺麗な音色を奏でてみませんか?

◆未経験者も大歓迎!

琴和会では大正琴と一緒に楽しめる仲間を募集しています。経験の有無は問いません。初心者の方にも、丁寧に指導しますのでぜひ一度、見学に来てみませんか?

皆さんのお越しをお待ちしています。

場所	青葉会館
活動日時	毎週火曜日 13時～15時

新しい総合計画の策定に向けて～町民と行政の協働で描く ABIRA の未来

広報あびら1月号で紹介しました新しい総合計画の策定に向けて、町民アンケートをはじめ、2月には「あびら夢・未来100人フォーラム」を開催、5月には「各種団体との意見交換会」などを開催しました。

6月からは、安平町の将来像や各分野別の基本目標などについて、「町民まちづくり会議」で話し合いながら、総合計画の素案づくりを進めていく予定としています。

総合計画の策定状況については、随時広報やホームページでお知らせします。



↑あびら夢・未来100人フォーラム参加者

←団体との意見交換会



◇安平町まちづくり基本条例と安平町総合計画について

平成26年12月に施行された安平町まちづくり基本条例は、行政・町民・議会がそれぞれの役割を担いながら、全ての町民が参画した「まちづくり」を進めるためのルールを規定したものです。

数多くの安平町条例の中で最高規範に位置づけられた安平町の「憲法」的な存在であり、今回策定する安平町総合計画については、この安平町まちづくり基本条例に基づき、より多くの町民の皆さんに参画いただきながら計画づくりを進めています。

- ・第2次安平町総合計画 専用ページ [http://www.town.abira.lg.jp/town_04_2.php]
- ・安平町まちづくり基本条例 専用ページ [<http://www.town.abira.lg.jp/machi.php>]